

上の歯が出ている場合（上顎前突3・しょうがくぜんつつ）

指しゃぶりや、口をいつもポカンと開けているなどの悪い習慣がある場合は上の歯が出てきます。程度がひどい場合や、遺伝が関係している場合などは時期をみて本格的な矯正装置（マルチブラケットシステム）を使って治療します。同じように見える上顎前突でも分析してみると成り立ちが違う物もあります。この症例では上下の前歯の傾きに問題がある上顎前突です。この場合は永久歯を抜くことなしに本格的な矯正装置（マルチブラケットシステム）を使って歯の傾きを正常に戻し、しっかりと噛める様に治療します。

矯正治療で使用する装置には色々な種類があります。私の診療所で使用しているマルチブラケットシステムは、装置自体は以前のものとは比べかなり目立たないようになっており、少し離れるとほとんど気づきません。少しでも矯正装置を入れることへの負担が軽減されるように心がけています。

実際の治療例



初診時



治療開始



4ヶ月後



9ヶ月後



保定装置



保定装置

治療費概算

一般的な上顎前突で動的処置に12ヶ月掛かった場合

初診、相談料	無料
診査診断料	33,000円
施術基本料	430,000円（10回までの分割が可能です。）
処置料	5,500円×20回＝110,000円

動的処置中：歯を動かしている最中は3～4週ごと通院、13回

保定期間中：18ヶ月の間に7回程度通院 合計：573,000円



TEL 095(857)8211

日本小児歯科学会認定 小児歯科専門医 行成 哲弘